



教育目標

明るく思いやりのある子(きよく)
進んで学ぶ子(かしこく)
健康でねばり強い子(たくましく)

今年度初めての音楽朝会

去る6月7日(木)今年度初めての音楽朝会が行われました。

音楽朝会は、低学年・中学年・高学年に分かれて合奏や合唱の練習の成果を発表し合うことと、他学年の合奏や合唱を鑑賞したり、一緒に参加したりすることで音楽に親しむことをねらいとして、年間5回開催する予定です。

今年度初めての音楽集会では、6年生が平和に対する思いを声に出した後、5・6年生が三線、ソプラノリコーダーで「涙そうそう」を演奏しました。体育館いっぱいに三線の琉球音階と、すみきったソプラノリコーダーの音が響き渡りました。

その後、5・6年生のリコーダーの前奏に続いて、幼稚園生と全校児童で「月桃」を歌いました。間奏に素敵なソプラノリコーダーが体育館に広がりました。子どもたちの声が響き、松田っ子全員で奏でるメロディが6月の空を明るくしてくれました。

毎月初めの1週間、あいさつ運動で見守りをしている3人の民生委員の皆さんも音楽集会を参観して下さいました。「子ども達の演奏や歌声は素敵ですね。」とお褒めの言葉をいただきました。

「月桃」は、私の出身地である糸満市の「まぶにのおか」や「喜屋武の岬」が歌詞として出てきます。幼い頃、6月23日に祖母に手を引かれて、平和行進をしたことを思い出しました。月桃の白い花が戦争で亡くなった方々の御霊を思い頭を下げているかのように6月の空に輝いて咲いていたのを今でも覚えています。



写真1・2・3・4・5・6 音楽朝会の様子

なんと、夏みかんが40kg、松田小学校に送られてきました

6月6日(水)、学校に夏みかんが40kg 広島吉本潔さんから送られてきました。

5月末に昨年、松田小学校で学習支援員をしていた久恵先生から、「4年生の国語の教科書にある『白いぼうし』の中で、夏みかんがでてきます。広島から送られてきたので、どうぞ、4年生で」と4年担任の紀子先生に手渡されました。それを食べた4年生が「とてもおいしかったです。まるごと食べてみたいです。」等のお礼のお手紙を久恵先生に送りました。そのお礼の手紙に感激した久恵先生は、そのお礼の手紙を夏みかんを送ってくれた吉本潔さんに送ったのです。

その手紙を見た〇〇〇さんは、大感激。なんと自宅でとれた40kgの夏みかんを学校に送ってくださったのです。それを4年生は、幼稚園を含めた全学級におすそ分けしてくれました。

一期一会の縁が素敵な出来事となって、松田校に夏みかんがもたらされました。そのことを紀子先生が音楽朝会の時に全校児童にお話してくれました。幼稚園を含めて各学級ごとに夏みかんを頂くことになります。ぜひ、ご家庭でも子ども達に夏みかんの味はどうだったか、聞いてみて下さい。



写真7 送られてきた夏みかん